感染症情報　10月26日～11月1日

府下小児科179医療機関（堺市17）から

①感染性胃腸炎	578例（堺市	24例）
②RSウイルス感染症	301例（堺市	24例）
③溶連菌感染症	157例（堺市	11例）
④手足口病	82例（堺市	7例）
⑤ヘルパンギーナ	74例（堺市	1例）

府下282医療機関（堺市25）から

インフルエンザ　1，547例（堺市　111例）

報告数の順位。前週比0．2%減の1，334件。感染性胃腸炎が大阪府で前週556例→今回578例、堺市で前週16例→今回24例。RSウイルス感染症が大阪府で334例→301例、堺市で37例→24例。溶連菌感染症が161例→157例、8例→11例。手足口病が大阪府で67例→82例、堺市で1例→7例。ヘルパンギーナが78例→74例、2例→1例。

インフルエンザが大阪府で1，724例→1，547例。堺市で115例→111例。定点当たり5．49と4．44。全数把握の百日咳は大阪府で2例→2例、堺市は0例→0例、年始からの累積は240名。

府下282医療機関（堺市25）から

新型コロナウイルス感染症　116例（堺市　7例）
大阪府定点　0．41　　堺市定点　0．28

新型コロナウイルスの定点報告は、大阪府で146例→116例、定点当たり0．52→0．41。堺市で前週13例→今回7例、定点当たり0．52→0．28であった。

府下282医療機関（堺市25）から

急性呼吸器（ARI）感染症　10，105例（堺市　840例）
大阪府定点　35．83　　堺市定点　33．60

急性呼吸器感染症は大阪府で10，827例→10，105例、定点当たり38．39→35．83、堺市で827例→840例、定点当たり33．08→33．60であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。